

訳者序 未知の世界の創造と探求…………… 7

第一章 マックスウエルの悪魔…………… 13

第二章 低温物理学の発展…………… 41

第三章 絶対零度への道…………… 79

第四章 超流動の“謎”…………… 109

第五章 超流動の解明と“準粒子”の発見…………… 129

第六章 超伝導とは何か…………… 147

第七章 超伝導の将来…………… 161

第八章 超伝導マグネット…………… 181

第九章 熱伝導の原理…………… 203

第十章 見なおされる熱電気発電…………… 225

第十一章 超高真空への挑戦…………… 247

執筆II W・エーレンベルグ(第一章)、H・M・デイビス(第二章)、O・V・ラウナスマー(第三章)、E・M・リフシッツ(第四章)、F・リーフ(第五章)、B・T・マシアス(第六章)、T・A・バックホールド(第七章)、J・E・クンツラー(第八章)、M・タネンbaum(第八章)、R・L・スプロウル(第九章)、A・F・ヨッフエ(第十章)、H・A・スタインヘルツ(第十章)、P・A・レッドヘッド(第十一章)